



令和5年2月15日

京都市総合企画局

担当：総合政策室

SDGs・市民協働推進担当

電話：075-222-3379

テーマ：真の持続可能、“超SDGs”って何だ！？

～レジリエンス、グローカリゼーション、パートナーシップの視点からひもとくSDGs～

令和4年度SDGs・レジリエンスフォーラムの開催について

この度、京都市では、国際交流やスポーツ、NPO、企業連携と様々なフィールドで活躍される多彩な方々を招き、「真の持続可能性、“超SDGs”って何だ！？」と題し、2030年の達成を目指す「SDGs」について、「レジリエンス」「グローカリゼーション」「パートナーシップ」の3つのキーワードから掘り下げ、2030年より先の未来＝超SDGsを考えるフォーラムを下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1 日 時 令和5年3月19日（日）午後2時～4時

2 開催方法 オンライン（Zoom ウェビナー）

3 ゲスト

- ・小林 祐梨子（こばやし ゆりこ）氏 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事
- ・河村 翔（かわむら しょう）氏 京都超SDGs コンソーシアム事務局次長
- ・藤田 裕之（ふじた ひろゆき）氏 レジリエント・シティ京都市統括監

ゲストプロフィール



小林 祐梨子

元陸上競技選手（2008年北京五輪出場）、
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事、
京滋SDGsプロジェクト総司会



河村 翔

フリーランス、
ポートフォリオ・キャリア実践家、
京都超SDGs コンソーシアム事務局次長



藤田 裕之

レジリエント・シティ京都市統括監、
京都市国際交流会館館長、
元京都市副市長

- 4 内容・背景 今や企業や自治体、大学、市民等で様々な取組が進められている「SDGs」。持続可能な社会の実現には、SDGs の目標年次である 2030 年の先を見据えた長期的な視野が必要です。そこで、SDGs と密接に関係するキーワード「レジリエンス」「グローカリゼーション」「パートナーシップ」の視点からパネルディスカッションを行います。
- このフォーラムは、信金中央金庫が創立 70 周年を記念して実施した企業版ふるさと納税の仕組み等を活用した地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」の取組の一環として、京都中央信用金庫の協力のもと、「“みんなごと” の SDGs , レジリエント・シティ推進事業」として実施するものです。
- 5 定 員 約 200 名程度
- 6 参 加 費 無料
- 7 申込方法 (1) 申込期間
令和 5 年 3 月 17 日（金）まで
- (2) 申込フォーム
以下の URL 又は二次元コードから、お申込みください。
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=6573
- 
- 8 問合せ先 京都市 総合企画局 総合政策室 SDGs・レジリエントシティ推進担当
電話：075-222-3379 Fax：075-222-2902
メールアドレス：sdgs@city.kyoto.lg.jp
- 9 主催・後援・協力
主催：京都市
後援：京都中央信用金庫
協力：京都・滋賀 SDGs プロジェクト実行委員会、京都超 SDGs コンソーシアム

<参考>チラシ（別添）

“みんなごと”のSDGs,レジリエント・シティ推進事業
令和4年度SDGs・レジリエンスフォーラム



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

京滋SDGsプロジェクト・京都産学公SDGsプロジェクト連携企画

真の持続可能 超SDGs って何だ！？

～レジリエンス、グローカリゼーション、パートナーシップの視点からひもとくSDGs～

2030年の達成に向けて、「SDGs（エスディージーズ）」は広く知られるようになり、再来年の2025年大阪・関西万博も、SDGs達成への貢献を目指しています。では2030年の先は？今回のフォーラムでは、様々なSDGsの取組を実践しているゲストをお招きし、「レジリエンス」「グローカリゼーション」「パートナーシップ」をキーワードに、取組の内容や成果、苦勞など、自身の経験を元にした広い視点でのセッションによってSDGsを紐解き、目指すべきSDGsのその先の未来（＝超SDGs）を考えます。是非、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

参加費
無料

令和5年

3.19

SUN

14:00～16:00

※オンライン実施のみ Zoom ウェビナー

こばやし ゆりこ

小林 祐梨子

かわむら しょう

河村 翔

ふじた ひろゆき

藤田 裕之

■元陸上競技選手（2008年北京五輪出場）
■一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事
■京滋SDGsプロジェクト総合司会

■フリーランス
■ポートフォリオ・キャリア実践家
■京都超SDGsコンソーシアム事務局次長

■レジリエント・シティ京都市統括監
■京都市国際交流会館館長
■元京都市副市長



小林 祐梨子

YURIKO KOBAYASHI

元陸上競技選手(2008年北京五輪出場)、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事、京滋SDGsプロジェクト総合司会
兵庫県出身。岡山大学マッチングプログラムコース卒。北京五輪5000メートル出場。一般社団法人日本パラ陸上
競技連盟理事。各メディア出演の他、アスリートの表彰式、アスレチックアワードなどで司会者としても活躍中。
数学の高校教員免許を持ち、2016年より少年院で計算指導を行っている。



河村 翔

SHO KAWAMURA

フリーランス、ポートフォリオ・キャリア実践家、京都超SDGsコンソーシアム事務局次長
1982年、岐阜県出身。化粧品メーカー、東南アジアのNPO、東日本大震災の被災地である宮城県牡鹿郡女川町に
て新規事業立ち上げを経て、京都のクラフトチョコレートメーカー Dari K(ダリケー)で広報・直営店舗統括など
担当。2021年7月よりフリーランスとして活動開始。



藤田 裕之

HIROYUKI FUJITA

レジリエント・シティ京都市統括監、京都市国際交流会館館長、元京都市副市長
1955年、兵庫県尼崎市出身。大学卒業後、京都市に採用され、教育委員会生涯学習部長、右京区長等を経て京都
市副市長に就任。2017年3月任期満了に伴い副市長退任後、同年4月からレジリエント・シティ京都市統括監。
2019年7月、京都市国際交流会館館長にも就任。

パネルディスカッションキーワード



申込方法

以下のフォームよりお申し込みをお願いいたします。

URL: https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=6573



申込締切

令和5年3月17日(金)まで

注意事項

- ・Zoomウェビナーにより配信いたします。
- ・本フォーラムは事前にお申し込みいただいた方のみ参加いただけます。
- ・事前申し込み完了後、参加用URLをお送りいたします。
- ・フォーラム開催日時に、参加用URLよりログインいただき、ご視聴ください。
- ・各種ソフトについては、事前に最新版にアップデートして使用してください。
- ・本フォーラムの参加にあたっての推奨環境は「Zoomウェビナー」に依存します。参加の方のお手元のPCなどの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自身の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。
- ・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては、フォーラムを中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- ・複数端末から同時に視聴することはお控えください。
- ・フォーラムの録音・撮影等は固く禁じます。
- ・講演資料については、データでの提供予定はありません。
- ・後日、フォーラムの様子をYouTubeで公開いたします。

問合先

京都市総合企画局総合政策室 SDGs・レジリエントシティ推進担当

TEL 075-222-3379

MAIL sdgs@city.kyoto.lg.jp

■主催：京都市 ■後援：京都中央信用金庫

■協力：京都・滋賀SDGsプロジェクト実行委員会、京都超SDGsコンソーシアム

発行：京都市総合政策室 SDGs・市民協働推進担当(令和5年2月)京都市印刷物第044879号



SDGs未来都市
京都

